

令和6年能登半島地震津波報告会 (輪島市・志賀町)

京都大学防災研究所 森・宮下
関西大学 安田
鳥取大学 福井

金沢大学：由比・榎田・二宮
金沢工業大学：有田
北陸先端大：郷右近



輪島市・志賀町沿岸の調査地域概要

* 「被害」は津波被害に限定

● 大規模な被害

- なし

● 小規模な被害

- 赤崎～鹿頭

● 痕跡有

(港・市街地の被害無)

- 琴ヶ浜 (門前町剣地)
- 大島

● 浸水無

- 門前町黒島以北
 - 隆起による汀線変化が顕著
- 西海 (さいかい)

最大遡上高・浸水高
(潮位補正済み)

* 本報告の遡上高・浸水高は
平均海面からの高さ

輪島港・光浦港
浸水痕無

門前町黒島以北
浸水痕無

琴ヶ浜地区
2.4 m

赤崎・鹿頭地区
最大 5.1 m

大島海岸
3.1 m

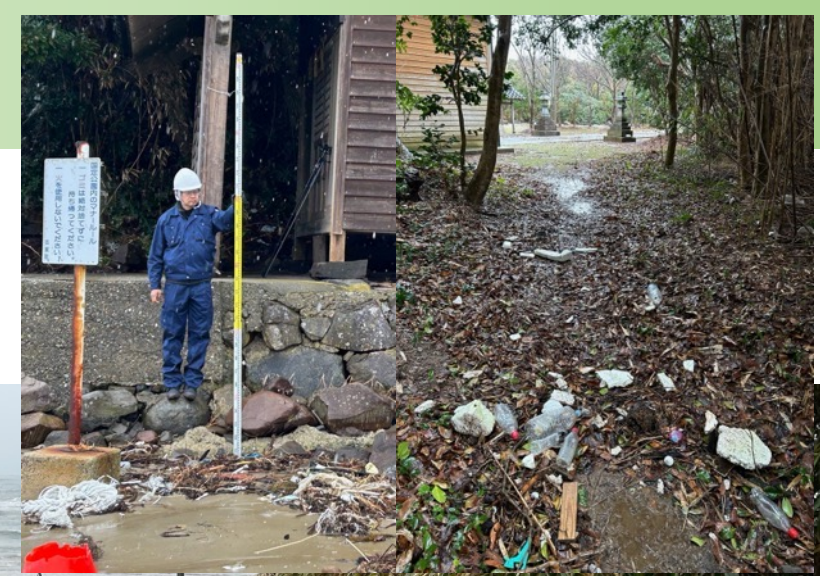
増穂浦海岸
2.0 m

大規模な被害
小規模な被害
痕跡有



志賀町大島（おしま）

- 痕跡有
- 砂浜を遡上し納屋に到達
- 住宅等一般家屋への浸水は無し



志賀町相神 (あいかみ)

- 痕跡有
- 砂浜に多くの漂流物
- 海岸は南向き、回折やエッジ波の影響



2024/01/05 16:36



1月5日 調査

相神

前浜

鹿頭

赤崎

Google Earth

Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
Image © 2024 TerraMetrics

3 km



増穂浦 (ますほがうら)
海水浴場

遡上高 2.0 m

志賀町赤崎（あかさき）・鹿頭（ししず）

・小規模な被害

- ・ 漁港内の狭い範囲の浸水（赤崎）
- ・ 道路を超えた微弱な浸水（鹿頭）
- ・ 遡上高自体は大きいですが、標高がやや高いところに人家があるため、被害は小さい



最大遡上高 5.1m
最大浸水高 4.0m

志賀町前浜 (まえはま)

- 浸水無
- 堤防の前面に漂流物を確認
- 堤防背後の住宅被害無し



輪島市門前町劔地 (つるぎぢ)

- 痕跡有
- 漂流物が砂浜に漂着
- 劔地漁港には明瞭な痕跡無し



輪島市門前町黒島（くろしま）・鹿磯（かいそ）

- 浸水無
- 顕著な地盤隆起の影響のため、浸水痕無
- 漁港海底の露出・水深低下
- 砂浜の拡大
- 港湾構造物の被害大
 - 地震動は大きい



輪島市輪島港・光浦（ひかりうら）

- 浸水無
- 輪島港・光浦漁港で1.5～2.0m程度の隆起
- 地盤隆起による海底露出
- 地震動による港湾構造物の被害大
- 明瞭な津波痕跡は無し

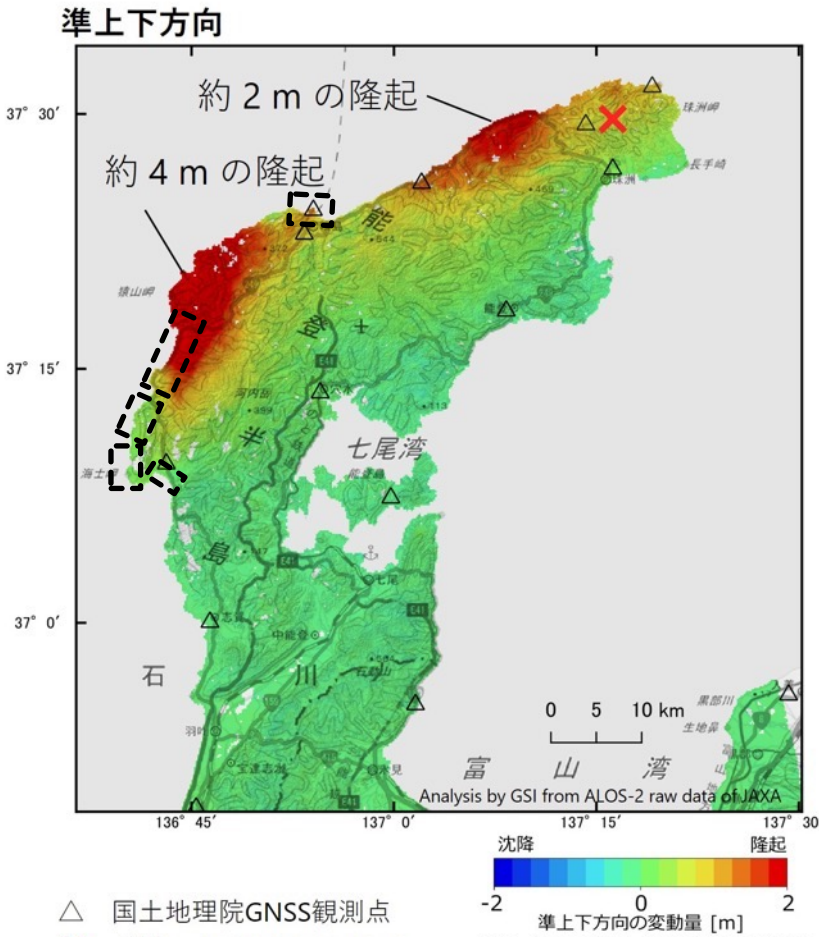


1月11日 調査



金沢大・金沢工大・北陸先端大チーム

まとめ



出典：国土地理院

最大遡上高・浸水高
(潮位補正済み)

* 本報告の遡上高・浸水高は
平均海面からの高さ

門前町黒島以北
浸水痕無

琴ヶ浜地区
2.4 m

赤崎・鹿頭地区
最大 5.1 m

大島海岸
3.1 m

増穂浦海岸
2.0 m

輪島港・光浦港
浸水痕無

大規模な被害
小規模な被害
痕跡有

